

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	若葉保育園
日時	令和7年5月16日

## 1. 活動テーマ

＜テーマ＞

2歳児…葉っぱを見て、触ってみよう

＜テーマ設定理由＞

4月は園庭にある身近な草木の葉に興味を持って触ったり、見ていた為、道端や公園にある保育園とは異なる種類の草木の葉に触れる機会を作った。

## 2.活動スケジュール

・4月は園庭にある身近な草木の葉に興味を持って触ったり、見ていた為、道端や公園にある園とは異なる種類の草木に触れる機会を作った。

## 3.活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・机、椅子（4人ずつ行う）
- ・トレー
- ・様々な種類の葉っぱ
- ・スタンプ台、白い画用紙

## 4.探究活動の実践

＜活動内容＞

- ・4人ずつで行い、様々な葉をトレーに置いておく。
- ・大きい葉に触れたり、形や大きさを見る。
- ・葉の大きさを見比べたり、色の違いに気づく。
- ・枝についている葉をちぎって感触を楽しむ。
- ・葉脈に気づいて指でなぞってみる。
- ・スタンプ台を用意して葉のスタンプをしてみる。葉に様々な模様があることに気づく。

## ＜活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり＞



- ・枝についた葉を見て「葉っぱいっぱい」という子ども。葉がついた枝を揺らして音を感じていた。枝についている葉を指でちぎって机に置いている。
- ・葉をちぎっている子どもに対して「なんの音がする?」と聞く。「ビリビリ」と応える。葉の厚さによって力の加え方を変えてちぎっていた。
- ・葉の裏表を見て違いを見たり、葉脈を指でたどる。葉の裏に興味を持っている様子を見て保育士がスタンプ台を用意すると両手で葉のスタンプを押していた。
- ・模様がくっきりとつく近くで葉の模様を見て、繰り返し楽しんでた。
- ・大小さまざまな葉を「パパ、ママ」と例えて並べる。その様子を見た子どもも自分を含めた家族に例えて並べていた。
- ・葉に息を吹き、揺れる様子を見ている。
- ・葉の匂いを嗅いでいた。
- ・主任が草笛をすと同じように口に近づけて吹く真似をする。

## 5.振り返り

＜振り返りによって得た先生の気づき＞

- ・日頃から園庭にある草木の葉に触れていたこともあり、着席をした時から興味を持って葉に触ったり、ちぎったりしていた。たくさん葉がついている枝を見つけると揺らして音を感じている子どももいたので葉単体だけではなく、枝に葉がついている状態だと子どもの行動も変化してくる様子うかがえた。
- ・今回は子どもの動きに寄り添いながら言葉かけの回数を増やしていくことで子どもからも多くの反応が返ってきた。はじめは触りたがらなかった子どもも保育士が手本として触ることで指先で触るなど興味を持ってきていることを感じた。
- ・1歳児クラスで行った野菜に触れる活動の時に触れることを拒んでいた子どもが今回はためらうことなく、触っていたので成長を感じた。
- ・葉の葉脈に触れたり、葉の裏表を確認している姿もあったので葉脈がくっきりと見られるようにスタンプを用意すると押して模様をつけることを楽しんでた。葉の模様の変化に気づければと思ったが難しく、押すことだけに夢中になっていたため葉だけで活動を進めていくべきだった。